



2021年5月11日

各位

会社名：株式会社じもとホールディングス
代表者名：代表取締役社長 栗野 学
(コード番号：7161 東証第一部)
問合せ先：取締役総合企画部長 尾形 毅
(TEL. 022-722-0011)

2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年11月20日に公表した通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

通期連結業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

| | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|----------------------------|---------------|---------------------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 △1,500 | 百万円 △3,000 | 円 銭 △182.60 |
| 今回修正予想(B) | △2,300 | △3,200 | △193.84 |
| 増減額(B-A) | △800 | △200 | |
| 増減率(%) | △53.3 | △6.6 | |
| (ご参考) 前期通期実績 (2020年3月期) | 2,571 | 1,733 | |

修正の理由

当社の連結子会社である株式会社きらやか銀行においては、前回発表予想(2020年11月20日)にて、保有する有価証券の評価損等の全額損失計上により、同行の2021年3月期通期決算の経常利益及び当期純利益が赤字見通しになることを公表しております。

今般、株式会社きらやか銀行においては、貸出金利息や役員取引等利益の増加が前回予想を上回る見込みですが、一部取引先の業況不振やコロナ禍による取引先への影響を踏まえて引当を実施するなど、与信費用の増加が前回予想を上回る見込み(前回予想時点比12億44百万円増)となりました。このため同行の経常利益及び当期純利益の赤字見通しは、前回予想を上回る見込みであります。

また、当社の連結子会社である株式会社仙台銀行においては、資金利益や役員取引等利益の増加が前回予想を上回ることから、経常利益及び当期純利益ともに前回予想を上回る見込みであります。

以上の結果、各子銀行の業績予想の修正により、当社連結の2021年3月期通期の連結業績予想につきまして下方修正するものであります。

<ご参考>

子銀行の2021年3月期通期 業績予想の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

| | きらやか銀行 | | 仙台銀行 | |
|-------------------------|---------------|---------------|--------------|--------------|
| | 経常利益 | 当期純利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
| 前回発表予想（A） | 百万円 △3,200 | 百万円 △4,200 | 百万円 1,600 | 百万円 1,400 |
| 今回修正予想（B） | △4,400 | △4,900 | 1,900 | 1,700 |
| 増減額（B－A） | △1,200 | △700 | 300 | 300 |
| 増減率（%） | △37.5 | △16.6 | 18.7 | 21.4 |
| （ご参考）前期実績 （2020年3月期） | 1,678 | 1,103 | 1,184 | 819 |

以 上